


Forest Good2019 間伐・間伐材利用コンクール
継続的取組部門 間伐推進中央協議会会長賞
合同会社もくもく絵本研究所

取組等の名称	おはなし木っこ（遠野の森の木の絵本）	
活動の種類	○	間伐材の利用に係る取組（製品生産、資材利用、生活用品など）
		間伐の実践（間伐の実施・普及、集約化取組、間伐技術の開発・工夫、間伐材の販売など）
		環境教育活動（地域住民への普及啓発活動含む）
受賞の内容 （概略）	2006年＝審査委員特別賞 2010年＝審査委員奨励賞	
受賞後の展開 （受賞から現在まで）	1、現在多国語版は8か国（英、伊、独、仏、中国、台湾、ハンガリー、スペイン）受注生産。 2、小さいサイコロサイズ『ちびっ木だれがどすた？』を開発。持ち運びに軽くいつでも手のひらの上で遊ばせることができると評判を呼び売れ筋となっている。 3、遠野物語発刊100年記念商品『遠野物語版』を開発。市内保育園、学校に寄贈。販売中 4、遠野市からの依頼を受け海外の客人への贈り物として『ドイツ語版』（グリム博物館館長）『台湾語版』（伊能嘉矩生誕100年、台湾大学教授等）等 5、SL 銀河運行開始後、『SL 銀河版だれがどすた？』開発。SL 銀河車内で販売中。	
今後の展開 （現在から未来へ）	間伐材の材料について、当初、ヒノキの間伐材を使用したがおじみで4～5割ほど商品にならず、杉材に変更した経緯がある。杉は傷つきやすいが子供たちには温かみがあり柔らかく軽いので扱いやすく好評なので今後も杉材を使用したい。木育の観点から、又、子供の五感を育てる知育玩具として次世代にも繋げるデザインなのでロングランで作り続けることが社会貢献と考えている。	
取組の実績	ワークショップ＝無印良品有楽町店、姉妹都市（調布、三鷹、大府市等）、市内イベント会場。 『グッドトイ』認定。四谷おもちゃ美術館で展示及び販売中。KITTE ビル内『グッドデザインストア東京』（今秋渋谷スクランブルスクエア店でも販売決定）。ネット販売＝自社HP、MUJI『諸国良品』	
その他	2017～19年、NHK総合TV『みちのくモノがたり』スペシャルやスポット番組で全国放送されその都度注文が殺到。園児たちの想像力、会話力を豊かにする優れたモノ、間伐材利用についても尾木ママ先生等高評価。すべてのきっかけは間伐材利用コンクール受賞から始まったと感謝。	
取組、製品等の 写真、図表等		
連絡先等	(住 所) 〒028-0523 岩手県遠野市中央通り10-4 (担当部署等) (電話番号等) TEL: 090-7793-9025 FAX: 0198-62-0855 (U R L) www.mokumokueehon.com	